

MAXZEN

マクスゼン株式会社

マクスゼンテクニカルセンター

受付時間 9:00-17:00 (土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)

TEL:0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp

○本機には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。

○本機ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本機の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

Copyright ©MAXZEN,Inc All Rights Reserved.

MAXZEN

ポータブルスマートプロジェクター

MP-D10HC-BK/WH

家庭用

取扱説明書
(保証書付き)



この度は MAXZEN 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

A00

マクスゼン株式会社

目次

準備をす

付属品を確認する	2
安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
乾電池に関する安全上のご注意	4
本体各部名称	5-6
リモコン・付属品各部名称	7
ご使用前の準備	8

ご使用方法

基本的な使い方	9
外部スピーカーに接続する	9
操作方法	10-11
ホーム画面	12
文字入力方法	13
設定	14
ネットワーク (Wi-Fi) 設定	15
ホットスポット設定	15
Bluetooth 設定	16
Bluetooth スピーカー機能	17
言語とキーボード	18
その他の設定	18
投影設定	19
日付と時刻	19
アプリ設定	19
デバイスについて	19
画面共有	20-21
アプリのインストール方法	22
アプリのアンインストール方法	22
本機をモバイルバッテリーとして使用する	22

製品仕様・困ったときは

製品仕様	23
故障かな?と思ったら	24
保証とアフターサービス	25-26

付属品を確認する



※イラストはイメージです。現物と形状が異なる場合があります。
※三脚はスタンド部と雲台が外した状態で同梱されております。

安全上のご注意

この取扱説明書の文中に出てくる「プロジェクター」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています。

ご使用前に「安全上の注意」と「取扱説明書」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。本書をお読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、かならずお守りください。

- 本機を絶対に分解したり、修理・改造をしないでください。火災や感電の原因になります。
- ACアダプターは付属の指定品以外は使用しないでください。
- 本機に付属されているACアダプターを他の機器に使用しないでください。他の機器に使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードは、傷つけたり、踏みつけたり、延長するなど加工したり、加熱したり(熱器具に近づけるなど)しないでください。コードが破損して、火災・感電の原因になります。
- 通風口や穴などにピンや針金など金属製のものを入れないでください。発火したり、異常動作して、火災や感電・けがの原因になります。
- 浴室や水のかかりやすい場所、湿気が多い場所に設置しないでください。プロジェクターの中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。
- 電源コードに重いものを乗せたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らないでください。コードが破損して、火災・感電の原因になります。
- ペットの尿・体毛などが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
- 本体やACアダプターを布などで覆った状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
- ぬれた手でACアダプターの差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 不安定な台やキャスター付きの台、じゅうたんや布団のような柔らかいものの上など、不安定な場所に据え付けしないでください。
- ACアダプターの刃と刃の間に付いたホコリは、定期的に乾いた布で拭き取ってください。火災・感電の原因になります。
- 本機はコンセントからACアダプターが抜きやすいように設置してください。万一の異常や故障のとき、または長期間使用しないときなどに役立ちます。
- 直射日光の当たる場所やストーブのそばなど、温度の高い場所に置かないでください。火災の原因となることがあります。また、キャビネットの変形や破損などによって、感電の原因となることがあります。
- 通風口をふさがないでください。壁に押しつけしないでください。風通しの悪い所に押し込まないでください。(10cm以上の間隔を空けてください)通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- ACアダプターを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かず、ACアダプターを持って抜いてください。電源コードを引っ張って抜くと、電源コードやACアダプターが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかた、タコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ヘッドホンやイヤホンを使用するときは、音量は徐々に上げてください。突然大きな音が出て耳をいためることがあります。
- 通風口にホコリなどが詰まっていないか確認してください。本機の内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 本機は家庭での使用のみを目的としており、家庭以外や商業環境など、他の目的や用途に使用しないでください。
 - 本機は防水、防塵仕様ではございません。
 - 風通しの悪い場所(棚や押入れの中など)や、じゅうたんや布団の上に置かないでください。また布をかけたたりしないでください。定期的に掃除機で通風口にたまったごみを除去してください。
 - 本機を長時間使用していると、表面が高温になる場合があります。そうなった場合は直ちに電源を切り、ACアダプターをコンセントから外してください。本機の温度が下がったことを確認して、使用を再開してください。
 - 本機から「ジー」というファンモーターの駆動音が聞こえる場合がありますが、冷却用のファンモーターの駆動音で故障ではありません。
 - 外部入力ソースによっては、映像や音声に若干の遅れが生じる場合があります。映像、音声でリズムを取るテレビゲームやカラオケによっては、違和感を感じる場合がありますが、故障ではありません。
 - 本機は内蔵したDLPチップが発光することにより画像を表示していますが、この部品には寿命があります。
 - 本機は、24時間連続使用を前提とした設計ではありません。
 - 有寿命部品(DLPチップ、電解コンデンサなど)の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。
- ※使用時間の目安 内蔵バッテリー:約2時間、ACアダプターでの使用時間:8時間まで
- ※使用中は本機の側から離れないでご使用ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
 - 旅行などで長期間使用しないときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。万一故障したとき、火災の原因となることがあります。
 - 交流 100ボルト(50/60Hz)以外では使用しないでください。火災・感電の原因になります。
 - 雷が鳴り出したら、電源コードおよび本機に接続した機器やケーブル・コードに触らないでください。感電の原因になります。
 - 本機は日本国内専用です。
 - 本機を埃や汚れが付きやすい場所や、強い磁場を発生する機器の近くに置かないでください。
 - 内部の部品を損傷する恐れがあるため、激しい振動を避けてください。
 - 内蔵バッテリーは爆発の危険性があります。内蔵バッテリーを熱、直射日光、火気から遠ざけてください。内蔵バッテリーは絶対に焼却処分しないでください。
 - お客様ご自身で内蔵バッテリーの交換はしないでください。
 - 内蔵バッテリーには化学物質が含まれているため、適切に廃棄する必要があります。
 - 廃棄するときは、お住まいの自治体の指導に従ってください。
 - 本機は定期的に充電してください。内蔵バッテリーが完全に放電された状態で、本製品を保管しないでください。バッテリーの寿命が著しく低下したり動作時間が短くなる場合があります。
 - 本機を使用中に誤ってデータの損失が発生しても、当社では一切責任を負うことができませんのであらかじめご了承ください。
 - 本機を使用中に発光したレンズ部を覗かないでください。強い光源で目を痛める危険性があります。
 - 子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所での使用や設置、保管はしないでください。また、おもちゃとして絶対に使わせないでください。火傷や、感電、けがをする恐れがあります。

乾電池に関する安全上のご注意

この取扱説明書の文中に出てくる「プロジェクター」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています。

- 電池の使いかたを誤ると、電池が液漏れ、発熱、破裂したり、けがや機器故障の原因となるので、次のことを必ず守ってください。

⚠ 警告

- 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池のアルカリ液が目に入ったときは失明など障害のおそれがありますので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 直射日光・高温・多湿の場所をさけて使用、保管してください。
- 電池を水でぬらさないでください。
- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造などしないでください。
- 電池の(+) (-)を逆にして使用しないでください。
- 電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。
- 電池の(+) (-)を金属などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保存しないでください。
- 付属の電池は充電式にではありません。充電すると液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
- 使い切った電池はすぐ機器から取り出してください。
- 長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出してください。電池を入れたままにしておくと液漏れがあり危険です。

⚠ 注意

- 電池を落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- ニッケル系乾電池(オキシライド乾電池など)は絶対に使用しないでください。
- 充電式(ニカド・ニッケル水素など)電池を使用しますと、機器が持っている性能を發揮できないことがあります。(機器が誤動作するなど)
- 電池の消耗により正常に作動しない場合があります。その際は新しい電池と交換してください。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使用してください。
- 付属の電池はテスト用です。早めに新しい電池と交換してください。(単4形乾電池2本)
- 電池の廃棄は自治体の条例に従ってください。

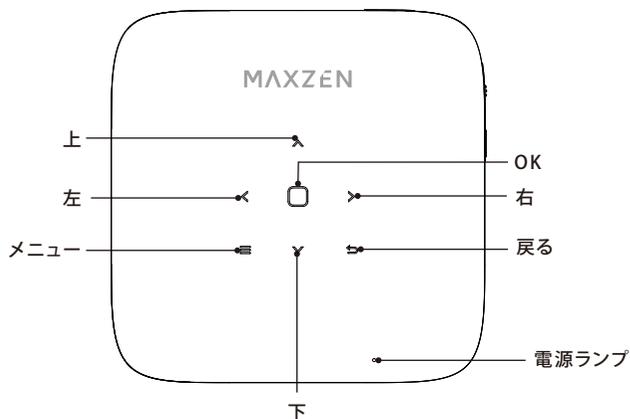
HDMI[®]

HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

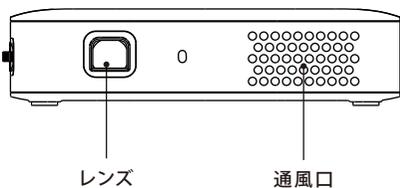
HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

本体各部名称

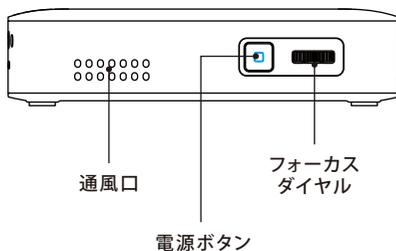
【天面】



【正面】



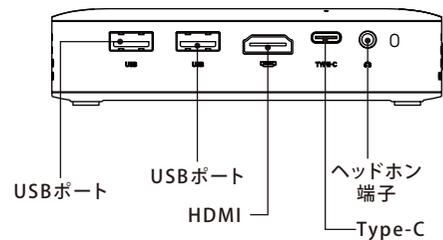
【左側面】



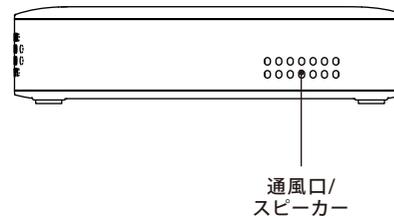
- 電源コードで使用
1. 充電時赤く点灯
2. 満充電時に白く点灯
3. 起動時で充電中は赤く点灯
4. 起動中満充電になると白く点灯
- バッテリーで使用
1. 起動時白く点灯
2. バッテリー残量が切れると消灯

本体各部名称 (つづき)

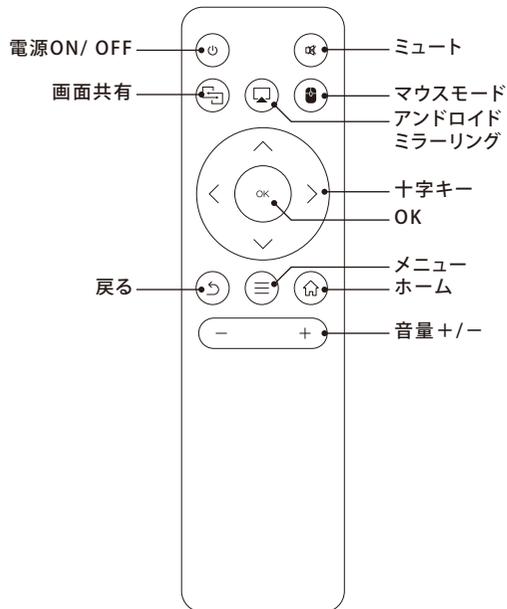
【背面】



【右側面】



リモコン・付属品各部名称



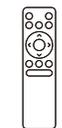
ACアダプター×1



HDMI
ケーブル×1



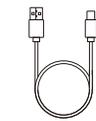
三脚×1



リモコン



リモコン
テスト用
単4形乾電池



スマートフォン
有線接続用
ケーブル×1
(USB Type-C)



取扱説明書×1
(保証書付)

ご使用前の準備

電源の ON/OFF

本体側面の電源ボタンを2秒間長押しすると電源が入ります。

電源が入っている状態で電源ボタンを2秒間長押しすると、電源が切れます。

リモコンのON/OFFボタンを長押ししても電源を切ることができます。

※リモコンで電源を入れる時は、本体にACアダプターが接続されている必要があります。

●電源ランプの状態

■電源コードで使用

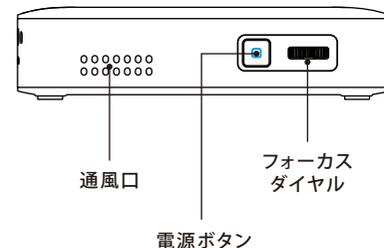
1. 充電時赤く点灯
2. 満充電時に白く点灯
3. 起動時で充電中は赤く点灯
4. 起動中満充電になると白く点灯

■バッテリーで使用

1. 起動時白く点灯
2. バッテリー残量が切れると消灯

付属のリモコンに単4形乾電池2本を入れてください。

(付属の電池はテスト用なのでお早めに新しい電池と交換してください)



設置場所

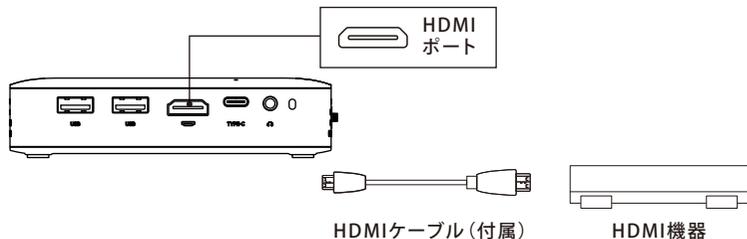
- 本体を安定した水平な場所に設置してください。
- 本体は投影面から適切な距離を取って設置してください。
- 本体と投影面の距離によって投影されるサイズが決まります。
- ※三脚を使用の場合は、安定した場所でしっかりと三脚ネジで本体と固定し、三脚の脚をしっかりと開いてご使用ください。
- ※投影サイズと必要な投影距離は右記の通りです。

必要投影距離	投影サイズ
1m	38 インチ
1.5m	56 インチ
2m	75 インチ
3m	113 インチ

基本的な使い方

1.HDMI による入力方法

HDMI端子を用いて映像を入力するには、本機とHDMI映像出力機器を付属のHDMIケーブルで接続し、ホーム画面の「HDMI」を選択してください。

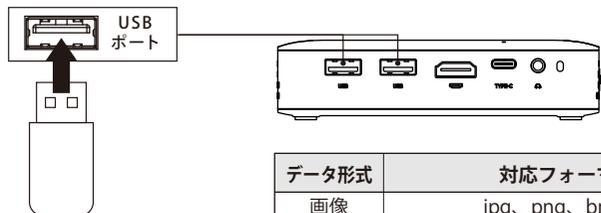


2.USB ドライブからの映像再生

本機に搭載されておりますUSBポートにUSBドライブを挿入します。

※USBポートは2ポート装備されており、どちらも画像や動画などの再生が可能です。

ホーム画面【ファイルマネージャー】のメニューを選択し、再生したい写真もしくはビデオを選択してください。



データ形式	対応フォーマット
画像	jpg、png、bmp など
動画	H.264、H.265、Vp9、MPEG1、MPEG2、MPEG4、H.263、XVID、VP8

外部スピーカーに接続する

本機では、ヘッドホン・イヤホンやスピーカーなどの外部音響機器との接続も可能です。
外部スピーカーに接続をすると内蔵スピーカーについては無効になりますので、ご注意ください。

有線接続

3.5mmオーディオケーブルを使用して、ヘッドフォンや外部スピーカーとの接続を行ってください。

外部音響機器の音声入力端子に本機のヘッドホン端子から市販のオーディオケーブルを使って接続してください。

操作方法

天面タッチボタンの操作方法

【天面】



- ^ 上
- > 右
- v 下
- < 左
- OK
- ≡ メニュー
- ⇨ 戻る

各部名称	機能・操作方法
OK	選択項目の決定などに使用します。動画の再生・一時停止ができません。
メニュー	アプリ等のメニューを呼び出すボタンで、アプリにより挙動が異なります。
戻る	前の操作に戻ります。
上・下・左・右	画面上の選択箇所を移動させることができます。左・右は動画再生中に早送り・早戻しができます。※リモコンのマウスモード切り替え時は使用できません。

文字入力方法

アプリ使用時など、テキスト入力をする場所を選択すると、画面下にキーボードが表示されます。
表示されたキーボードを天面の操作ボタンやリモコンで操作することで文字入力が可能となります。



キーボードは、キーボード以外の部分を選択、もしくは戻るボタンを押すと非表示になります。
※アプリによっては十字キーのみで文字入力や操作ができない場合がありますので、リモコンの「マウスモード」ボタンを押してマウスモードに切り替えるとマウスのカーソルを自由に移動でき便利に使用できます。

設定

ネットワーク、Bluetooth、言語、時刻、投影設定などを行うことができます。



	各部名称	機能・操作方法
①	ネットワーク設定	・Wi-FiのON/OFF設定 ・ホットスポット設定
②	Bluetooth設定	・Bluetooth設定
③	投影設定	・表示設定 ・投影モード ・デジタルズーム ・画面ズーム ・自動台形補正 ・初期角度補正 ・手動台形補正 ・台形補正をリセット
④	言語とキーボード	・言語設定 (51ヶ国) ・入力キーボード設定
⑤	アプリ設定	・アプリセレクト ・クリーン ・ファイル管理 ・音楽 ・画面ミラーリング ・電卓 ・Playストア ・YouTube など インストールしたアプリが表示
⑥	日付と時刻	日付と時刻設定
⑦	その他の設定	・起動時外部入力 ・ボタン音 ・スクリーンセーバー ・タイマーシャットダウン ・工場出荷時設定にリセット
⑧	デバイスについて	・現在のバージョン情報 ・デバイス情報 ・ローカルアップグレード ・オンラインアップグレード

ネットワーク (Wi-Fi) 設定

1. [設定]-[ネットワーク設定]-[ワイヤレスネットワーク]から、Wi-Fiスイッチをオンにします。
2. Wi-Fi SSID一覧から接続するネットワークを選択してください。
パスワード入力画面に切り替わると同時にキーボードが表示されますので、パスワードを入力します。
パスワードを入力したら、右下の  をクリックします。
次に同じ位置のマークが  に変わったらもう一度クリックします。



接続が完了するとSSIDの右に(接続済み)と表示されます。
接続したいSSIDが表示されない場合は、Wi-Fiスイッチを入れ直して一覧を再度読み込みしてください。
それでも表示されない場合は、本体の再起動やルーター側の設定等をご確認ください。
SSIDをキーボードで手入力して登録することもできます。

ホットスポット設定

Wi-Fiネットワークの無い環境で本機のホットスポット機能を使い、スマートフォンとWi-Fiで接続してスマートフォンに保存されたコンテンツを再生することができます。

1. [設定]-[ネットワーク設定]-[ワイヤレスネットワーク]から、Wi-Fiスイッチをオンにします。
2. 同じく[ネットワーク設定]-「ホットスポット設定」から、ホットスポットスイッチをオンにします。
3. スマートフォンの設定メニューからWi-Fiをオンにします。
4. スマートフォンのWi-Fi接続先候補の中から本機のSSIDを探し選択し、パスワードを入力し接続をクリックします。
※初期パスワードは「12345678」に設定されています。

5. [iPhoneの場合]スマートフォンのミラーリング機能をオンにして本機のSSIDが表示されたらクリックすると、スマートフォンの画面がプロジェクターに画面共有されます。

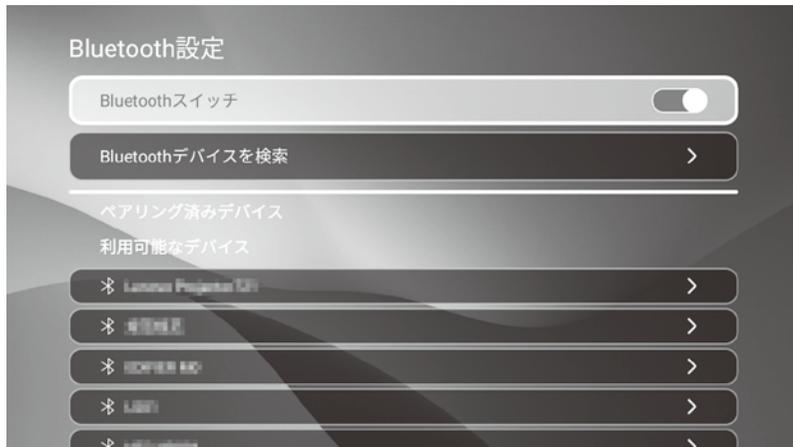
【Androidの場合】transScreenアプリ(<https://transcreen.app>)をインストールしてtransScreenアプリのデバイスリストの中から本機のSSIDを選択し、ミラー開始をクリックしてください。

6. スマートフォンに保存されている動画や写真画像などのコンテンツをプロジェクターで視聴できるようになります。

- ※ホットスポット機能はiOSとAndroid OSのスマートフォンで使用が可能です。
- ※スマートフォンのミラーリング機能の設定方法は各スマートフォンの使用説明書をご確認ください。
- ※ホットスポット機能を設定使用中はスマートフォンのインターネット機能は使用できなくなります。
- ※接続がうまくできない場合は本機を再起動してからお試しください。

Bluetooth 設定

1. [設定]-[Bluetooth設定]から、Bluetoothスイッチをオンにします。



2. 接続したいBluetoothスピーカや、イヤホンなど音響機器のBluetooth機能をオンにします。
3. プロジェクターの「Bluetoothデバイスを検索」をオンにします。
4. 利用可能なデバイスの一覧が表示されます。
5. プロジェクターに表示されたBluetooth音響機器の型番をクリックします。
※Bluetooth音響機器や接続するBluetooth機器により接続方法が異なる場合があります。
6. 選択した利用可能なデバイスに「ペアリング中」と表示された後に、ペアリング済みデバイスの表示に「ペアリング済み」→「接続済み」と表示が変わりBluetooth音響機器が接続され、プロジェクターの音声の再生が可能になります。
※スマートフォンなどと接続しても音声は再生されません。

Bluetooth スピーカー機能

本機の電源ON/OFFボタンかリモコンのON/OFFボタンを軽く1度押しするとBluetoothスピーカーの設定項目が表示されますのでリモコンの十字キーでBluetoothスピーカーを選択して接続したいスマートフォンのBluetoothの設定をオンにしてください。スマートフォンに本機の型番が表示されますので選択してクリックしてください。選択してクリックしてください。



Bluetooth接続が完了すると接続ステータスが「接続待ち」から「接続されている」に代わり、下記表示画面に接続されたスマートフォン名が表示されます。

※接続ができない場合はスマートフォンのBluetooth設定を入れ直すか、以前登録した同じスマートフォンの登録を一旦解除してから改めてお試しください。



デバイス名 MP-D10HC
接続ステータス: 接続されている

キーを押して画面を閉じる

プロンプト: 戻るキーまたはホームキーを押してスクリーンを復元

※音量が小さい場合は本機の音量調節とスマートフォン側の音量を調節してください。接続したスマートフォンの仕様により、音が小さく感じる場合がございますが、本機の仕様で故障ではありません。

「キーを押して画面を閉じる」が表示されている時にリモコンのOKボタンを押すとプロジェクターの投影画面を閉じることができます。

投影画面を再度表示したい場合はリモコンの「戻る」ボタンを押します。

言語とキーボード

[設定]-[言語とキーボード]から、[言語]と[キーボード]を設定します。



入力メソッド設定は初期設定では「英数字キーボード」が登録されていますがPlayストアから必要に応じて他のキーボードアプリケーションをインストールしてご使用ください。

その他の設定

[その他の設定]から、起動時外部入力、ボタン音、スクリーンセーバー、タイマーシャットダウン、工場出荷時設定にリセットなど各種設定を行えます。



投影設定

表示設定、投影モード、デジタルズーム、画面ズーム、自動台形補正、初期角度補正、手動台形補正、台形補正をリセットの各種設定を行います。



- 表示設定：画像モード、明るさ、コントラストなど画質の調整
- 投影モード：正面、背面、吊り下げ正面、吊り下げ背面を選択できます。
- デジタルズーム：等倍から20段階まで投影画面を縮小できます。
- 画面ズーム：アスペクト比を変更できます。
- 自動台形補正：台形補正を自動設定します。
- 初期角度補正：初期角度を設定します。
- 手動台形補正：手動で台形補正を設定します。※自動台形補正を「オフ」にしてから設定してください。
- 台形補正をリセット：台形補正の設定をリセットします。

日付と時刻

「設定」内の「日付と時刻」では、ホーム画面などに表示される日付や時刻の調整、表示形式の変更等ができます。

アプリ設定

インストールされているアプリのバージョン情報の確認やキャッシュのクリア、アンインストールが行えます

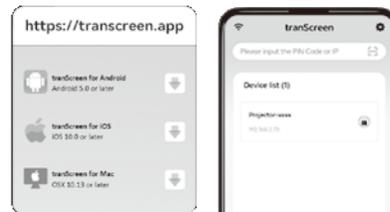
デバイスについて

OSやUI、シリアルナンバー等の確認、OSアップデートなどが行えます。OSアップデートに関しては必要に応じて販売店又はマクセンテクニカルセンターにお問い合わせください。

画面共有

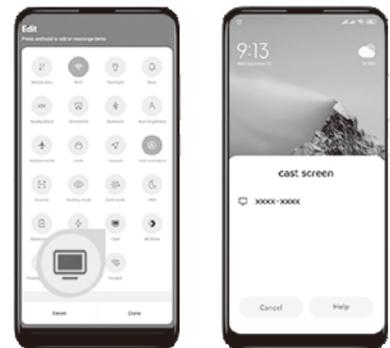
■アンドロイドトランススクリーン

- 1.共有デバイスとプロジェクターを同じネットワークに接続します。
<https://transcreen.app/>にアクセスしてください。
Transcreenアプリケーションをダウンロードしてインストールします。
※ダウンロードする際はGoogle Chromeをご使用ください。他のブラウザだとダウンロードできない場合があります。
- 2.Transcreenアプリを開き、クリックして対応するプロジェクターを検索します。
- 3.Transcreenアプリで「ミラー開始」をクリックします。
画面のミラーリングや共有デバイスでリモートコントロールできます。



■アンドロイドミラーリング

- 1.スマートフォンとプロジェクターを同じWi-Fiネットワークに繋がせます。まずお使いのスマートフォンの画面共有アプリを探してアクセスします。
画面共有ホーム画面の「スタート」をクリックします。
スマートフォンの画面共有アプリで表示デバイスの検索を実行します。
- 2.検索された候補の中からプロジェクターを選択すると「キャストを開始しますか?」と表示されますので「今すぐ開始」をクリックするとプロジェクター側の画面に接続の招待が表示されますので「同意する」をクリックすると画面共有が開始されます。スマートフォンと本機の表示に従い共有を進めてください。



■主要なモデルの画面操作方法

- 1.ホーム画面の通知バーを引き下げ、キャスト/共有の表示を見つけます/キャスト画面をオンにします。
サムスン：ホーム画面の通知バーを引き下げ、[スマートビュー]をクリックします。
画面キャストをオンにします。
また、次の設定パスを介して画面キャストをオンにすることもできます
Xiaomi：設定→接続&共有→キャスト画面→キャスト画面を開く。
Huawei：設定→その他の設定→電話キャスト→ワイヤレス画面キャスト。
OPPO：設定→その他のワイヤレス接続→電話キャスト→オープンキャスト。
vivo：設定→その他のネットワークと接続→電話のキャスト→画面キャストをオンにします
※設定方法はスマートフォンキャリア別に異なり、システムアップデートにより変更されますので参照用です。
- 2.その後、スマートフォン側で画面共有が可能なデバイスを自動検索しますので選択し、「接続」をクリックします。

画面共有 (つづき)

■画面ミラーリング (iPhone/Mac PC)

1.スマートフォンとプロジェクターを同じWi-Fiネットワークに接続します。コントロールセンターを開き、「画面ミラーリング」をクリックします。

2.検索したプロジェクターを選択します。画面ミラーリング機能が接続されスマートフォンの画面が共有されます。

3.Mac PCのコントロールセンターを開き「スクリーンミラーリング」をクリックします。画面共有するデバイスを選択しクリックしてください。

Mac PCの画面がプロジェクターにミラーリングされます。



■アンドロイド有線接続

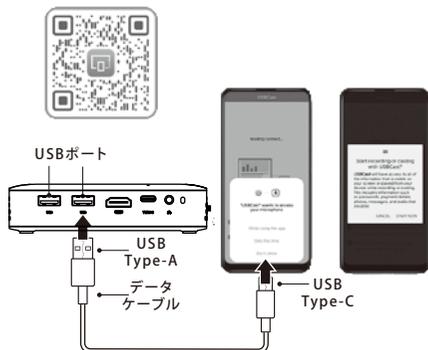
1.右記のQRコードをスキャンするか、以下のURLからアプリをダウンロードしてください。

<https://transcreen.app>

2.付属のデータケーブルをプロジェクターのUSBポートに接続し許可リクエストのポップアップウィンドウで「許可」を選択します。

3.キャストを開始することを選択してください。

※付属のデータケーブルのスマートフォン側の接続端子はUSB Type-Cです。

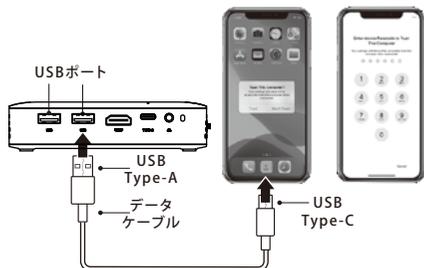


■Apple 有線接続

1.付属のデータケーブルをプロジェクターUSBポートに接続しスマートフォンに表示される「このコンピュータを信頼しますか?」のポップアップウィンドウで「信頼」または「今すぐ開始」を選択します。

2.スマートフォンでパスコードを設定している場合、入力する必要があります。パスコードを入力すると画面がプロジェクターに共有されます。

※付属のデータケーブルのスマートフォン側の接続端子はUSB Type-Cです。



アプリのインストール方法

新しくアプリをインストールする場合には、ホーム画面の「すべてのアプリ」アイコンからGoogle Playストアにアクセスします。Googleアカウントでログインが必要になります。

Googleアカウントにログイン後、画面上部の検索窓からアプリを検索し、インストールしてください。アプリのインストール完了後にホーム画面の「すべてのアプリ」内に新しいアプリが追加されます。

※2段階認証を設定している場合は、お手持ちのスマートフォン等で認証を行なってください。

※一部の操作では、リモコンをマウスモードに変更する必要があります。

※各アプリのアップデートにより操作方法が変更になる場合があります。

※各アプリの初回起動時はログインが必要となります。登録済みのメールアドレス、パスワードを入力してログインしてください。

※動画を視聴するには、リモコン等で画面上に表示されている視聴したい動画を選択してください。

※動画の早送りや巻き戻しはリモコンの十字キー(左右)で操作できますが各アプリによって操作方法が異なることがあります。

※動画の再生・一時停止はリモコンのOKボタンで行えます。

アプリのアンインストール方法

インストールしたアプリを削除(アンインストール)するには、ホーム画面「設定」→「アプリ設定」から削除したいアプリを選択しアンインストールを開いて削除します。

※システムアプリはアンインストールできません。

本機をモバイルバッテリーとして使用する

本機の背面にあるUSBポートに充電用のUSBケーブルで他のデバイスの充電をすることができます。

※本機の電源が入っている場合のみ充電が可能です。

型番	MP-D10HC-BK/WH
投影方式	DLP
解像度	720P(1280x720)
入力解像度	~4K(3840x2160)
最大輝度 (ANSI ルーメン)	100ANSI/lm
光源	LED
LED 寿命	30000 時間
投影比率	1.2:1 (38 インチ /1m)
投影サイズ	10~120 インチ
アスペクト比	16:9
コントラスト比	400:1
投影歪み	<1.5%
周辺照度比	>85%
フォーカスモード	マニュアルフォーカス
台形補正	垂直：自動 ±40° / 水平：手動 ±40°
投影モード	正面、背面、吊り下げ正面、吊り下げ背面
オペレーションシステム	Android 11
CPU	Allwinner H713
GPU	Mali G31
RAM	2GB
ストレージ	32GB
Wi-Fi 規格	Wi-Fi6 (2.4G/5G)
Bluetooth	Bluetooth Ver.5.2
操作性	タッチパット / リモコン / スマートフォンアプリ
ミラーリング機能	Transcreen/Airplay/MiraCast
内蔵スピーカー	3Wx1
内蔵バッテリー	8000mAh
連続再生時間	内蔵バッテリー：約 2 時間、AC アダプターで使用の場合 8 時間まで
消費電力	10W
騒音	30dB
入力電圧	DC12.2A
ビデオフォーマット	H.264, H.265, Vp9, MPEG11, MPEG2, MPEG4, H.263, XVID, VP8
音楽フォーマット	MP3, AAC, OGG, FLAC, APE
画像フォーマット	jpg, png, bmp, etc
入出力端子	HDMI 端子 (TypeA) x1/USB 端子 (TypeA) x2/USB 端子 (TypeC・電源入力) x1 /3.5mm オーディオ x1 /DC 電源入力端子 x1
付属品	取扱説明書、リモコン、リモコンテスト用電池 (単 4 形 x2 本)、HDMI ケーブル、AC アダプター、3 脚 (雲台)、スマートフォン有線接続用ケーブル
本体サイズ	120x120x28mm
本体質量	415g

*改良の為、仕様やデザインは予告なく変更する場合があります。

- プロジェクターが正しく動作しないなどの症状があるときは、以降の記載内容から解決法をお調べください。
- 解決法の対処をしても症状が改善されない場合は、電源差し込みプラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店又は、マクセンテクニカルセンターにご相談ください。

症状	解決法・その他
リモコンで電源をオンできません。	・リモコンでの電源オンは AC アダプターで使用時のみとなります。
リモコンが動作しなくなった。	・電池は入っていますか？付属のテスト用電池 (単 4 形電池 x2 本) または新しい電池をリモコンにセットしてください。
Wi-Fi に接続できません。	・利用可能なネットワーク一覧を更新してください。また、ご利用の Wi-Fi ルーターを再起動してください。Wi-Fi ルーターのプライバシーセパレーターをオフにしてください。その他、ルーター側のセキュリティ設定が働いている可能性もあります。それでも接続できない場合はご契約のプロバイダへお問い合わせください。
自動台形補正が反応しません。	・一度、上下方向に数回動かして数秒間お待ちください。本機の自動台形補正は縦方向の台形補正のみ有効で横方向は「設定」→「投影設定」から手動で行なってください。手動台形補正は自動台形補正の設定をオフにする必要があります。
投影画面のスクロールができません。	・本体の上・下ボタンまたはリモコンの十字キーの上・下を使ってスクロールしてください。
画像がぼやけてピントが合わない。	・本機のフォーカスダイヤルでピント調整をしてください。
設定のリセット方法を教えてください。	・ホーム画面の「その他の設定」→「工場出荷時設定にリセット」から初期化を行なってください。ユーザー操作、アプリ設定、システム設定のすべての設定が初期化されます。
HDMI で接続機器と繋がらない。	・HDMI ケーブルの端子がしっかりと接続されているか確かめください。ケーブルの接触不良の可能性もございますので他の HDMI ケーブルに接続し直して再度お試しください。HDMI で接続した機器と本機を再起動して改めてご確認ください。接続機器の映像出力の解像度を一番低い設定に切り替えて再度お試しください。
Bluetooth スピーカーとして使用中に突然画面が映らなくなった。	・本体またはリモコンの「戻る」ボタンを押してください。画面が元の状態に映ります。
スマートホンと有線接続できない。	・スマートホンの有線接続は必ず付属の有線接続用のケーブルを使用してください。その他のケーブルを使用した場合に性能の保証はできません。
Blu-ray レコーダー、DVD プレーヤーの投影ができません。	・Blu-ray レコーダー、DVD プレーヤーの投影がうまくできない場合に以下の手順でお試しいください。 (本機での操作) 1. 本体の再起動 2. HDMI 端子に確実に HDMI ケーブルが接続されているか確認をする。 3. ホーム画面→HDMI を選択し外部機器が接続されているか確認をしてください。 (出力側の外部機器での操作) 1. 出力側の外部機器の再起動 2. ケーブルの抜き差し、または他のケーブルに交換しお試しいください。 3. 出力側の外部機器の出力映像解像度設定を一番低い設定に変更してお試しいください。
Bluetooth スピーカー接続ができない。	・以前接続した記録が Bluetooth 接続機器側の登録履歴に残っている場合、一旦本機の登録型名を登録表示から削除し、改めて検索を行い接続してください。
三脚は付属のもの以外に使用できますか？	・付属品以外の三脚をご使用したい場合は、本機の三脚穴は 1/4 サイズとなっておりますので同じサイズのネジ穴に対応する三脚をご使用ください。
スマートホンで画面共有機能が使えない。	・接続するスマートホンと本機が同じ Wi-Fi ネットワークに繋がっているか確かめください。同じネットワークに繋がっていないと画面共有機能はご使用になれません。
使用中プロジェクターの電源がオフになってしまう。または、誤動作してしまう。	・通風口が塞がっていないか確認してください。
動画の動きが悪い。アプリの動作が遅い。	・本書 12 ページの「クリーン」を実施し、キャッシュを削除してください。
初期化 (工場出荷時設定) する方法を教えてください。	・本書 14 ページ「その他の設定」→「工場出荷設定にリセット」を実施してください。

保証とアフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター TEL:0570-099-455

mail:mtc@maxzen.jp 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日・夏季休業期間・年末年始等を除く)

○お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
○利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
送付バック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。



愛着点検

長年ご使用の製品の点検をぜひ！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なう事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか？

- 音が出る
- 異常なニオイや音が出る
- 内部に水や異物が入った
- 本体の変形や破損がある
- その他の異常・故障がある

ご使用中

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対に行わないでください。

保証とアフターサービス (つづき)

保証書

- 保証期間はご購入日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書		
製品名	プロジェクター	ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください
製品型番	MP-D10HC-BK/WH	
お買い上げ日	年 月 日	保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります
故障の状況	できるだけ具体的に	
接続している機器		保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください
お名前		
ご住所		販売店
電話番号		

保証規定

- 1.修理はお買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
- 2.ご贈答、ご転居の際は、お買い上げの販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 3.次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・ 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・ 指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・ お買い上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・ 保証書の提示がない場合。
- ・ 保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・ 一般家庭用以外での業務用に使われた場合(本製品は一般家庭用であり業務用ではありません)
- ・ 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・ 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
- ・ 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・ オークションで落札された商品の場合。
- ・ 離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in japan.)
- 5.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。